

**令和２年度第１回 社会教育委員会議
議 事 要 旨**

１．開催日時：令和２年７月２８日（木） １０：００～１１：００

開催場所：八尾市立青少年センター４階 会議室

出席委員：塚本委員・二宮委員・田中委員・村尾委員・山下委員・大槻委員
高橋委員・中道委員・赤松委員・森田委員（順不同）

２．議事案件

１ 議長・副議長選出について

２ 令和元年度第４回社会教育委員会議録の承認について

３ 令和２年度事務事業概要について

４ 報告事項について

【生涯学習スポーツ課】

①新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、生涯学習及びスポーツ関係イベントの実施状況について

②令和元年度の家庭教育学級の実施状況について

【八尾図書館】

③八尾市立図書館の利用状況等について

【文化財課】

④八尾市の文化財施設のイベント等について

５ その他

・近畿地区社会教育研究大会[大阪大会]について

３．意見交換の概要（○：委員、●：事務局）

１ 議長・副議長選出について

議長として田中委員を、副議長として中道委員をそれぞれ選出した。

２ 令和元年度第４回社会教育委員会議録の承認について

※全委員異議なし

３ 令和２年度事務事業概要について

○) 事業計画については、社会教育法に定める社会教育委員の職務に含まれているのか。

●) 社会教育法第１７条では、社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言する事項が、第１項に示されている。

○) 事業計画は単年度の報告となっているが、中長期的な事業報告が必要ではないか。対象者や予算に関する報告があってもよいのではないか。

●) 事業を行うには、計画を立て、予算を得て実施していくことになる。八尾市は全庁的に取り組んでいる第５次総合計画に基づき、前期と後期の５年の基本計画

を立て、更に毎年度の実施計画を立て、事務事業を実施している。今回報告されている事務事業は、前年12月に予算要求し、3月議会で予算承認を得たものである。予算が確認できる実施計画書に関しては、ホームページに公開されているので参考いただきたい。

-) 参考までに計画にある対象者や人数を教えて欲しい。例えば日本語教室ではどれくらいになるのか。
-) 延べ人数で約630人である。対象者は、主に中国語とベトナム語の方々である。

4 報告事項について

-) 八尾美術展と八尾市文化芸術芸能祭の違いは何か。また、市長部局である文化国際課との棲み分けはどうなっているのか。
-) 八尾美術展は、八尾美術協会が主催しており、絵画・造形が中心に展示される。八尾市文化芸術芸能祭は、生涯学習の成果の発表の場であり、絵画・造形だけでなく、花や写真、舞台発表等も含めた芸術芸能全般に関するもので、実行委員会形式で企画している。生涯学習スポーツ課においては、教育の視点で、人生100年時代と言われる中、生涯学習の成果という意味で文化芸術にもスポットライトを当てる形で関わっている。
-) 八尾市文化芸術芸能祭は、芸術の分野わけが不明確だと思う。
-) 図書館の利用状況は3月で激減しているが、新型コロナの影響と思われるが、いつから休館となったのか。また、現在の状況はどうか。
-) 令和2年3月3日から31日まで臨時休館し、一旦4月1日から7日までは利用制限しながら開館したが、4月8日から5月20日まで再度臨時休館した。現在、新型コロナがまだ終息していないので、利用者には短時間での利用をお願いし、一部のサービスを制限している。
-) 木造道鏡禅師坐像は、彫刻家の藪内佐斗司先生の作品で、奈良の西大寺に奉納されると聞いている。八尾市でも何か構想があるのか。
-) 八尾市においても、今後史跡由義寺跡の整理していくなかで、道鏡のイメージが湧くものを考えていきたい。

5 その他

- ・近畿地区社会教育研究大会[大阪大会]について、本年度は中止となり、次年度に延期されることを、担当課より報告。